

●ライディングポジション

市街地走行からツーリングまで様々なシチュエーションでの使用を考慮したクロスオーバーコンセプトに基づき、ライダーの背筋が前傾しないポジションを与える事で、風景を感じながら自然の中を気持ちよく走行出来る見通しの良い視点の高さを確保。シートはダブルシート形状とし、ライダーの自由度を確保。長距離走行やフラットダートといった様々なシチュエーションでの快適な走行を可能としています。

■ライディングポジションイメージ図



●車体アライメント

19インチフロントタイヤの採用、キャスター角を $27^{\circ}30'$ (従来モデル比+約 1°)に設定する事でフラットダートの走破性向上とオンロード走行性能の両立を実現しました。

ハンドル切れ角は 38° (従来モデル+ 3°)を確保し、Uターン時などの取りまわし性の向上を図りました。

■車体アライメント新旧比較



●ウインドプロテクション/エアマネージメント

従来モデル比で上面高さ+約20mmのハイウインドスクリーンを採用し、ライダーの上半身に当たるウインドプロテクション性能を向上。カウル形状はライダーの足に当たる走行風とラジエーターからの排風を効果的にコントロールする形状とし、快適性を高めています。



■ハイウインドスクリーン(写真はCB500Xで欧州仕様車)